

令和6年度指定管理者事業報告書①

令和7年4月21日

佐賀県知事 山口 祥 義 様

住 所 伊万里市立花町 1355-1

団 体 名 伊万里市

代表者氏名 伊万里市長 深 浦 弘



佐賀県人工海浜公園条例施行規則第10条、イマリンビーチの管理運営に関する協定書第15条第1項及び令和6年度イマリンビーチの管理運営に関する年度協定書第2条中の別記「イマリンビーチ管理運営に関する業務仕様書」4の(2)の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 施設の名称
イマリンビーチ
- 2 管理の年度
令和6年度
- 3 管理の期間
令和6年4月1日～令和7年3月31日
- 4 管理業務の実施状況
別紙のとおり
- 5 利用実績（利用者数、利用団体数、利用料金収入、利用拒否等件数及び理由）
別紙のとおり
- 6 利用状況分析報告書
別紙のとおり

管理業務の実施状況					
イマリンビーチの管理については、課員３名と地元福田区より雇用した管理人・監視員とともに年間を通して良好な管理運営を行った。					
利用実績					
年 月	利用者数 (人)	利用団体数 (団体)	利用料金 収入(円)	利用拒否 等件数	利用拒否等理由
R6. 4	185	6			
R6. 5	180	12			
R6. 6	392	13			
R6. 7	1, 953		95,400		
R6. 8	2, 925		480,600		
R6. 9	5, 896	8			
R610	134	9	339,300		
R6.11	6	1			
R6.12	70	6			
R7. 1	472	7			
R7. 2	16				
R7. 3	41	1			
計	12,270	63	915,300		
利用状況分析報告書					
利用者数は昨年度と比べて減少した（▲１， ７１４人）。遊泳期間中（７月・８月）の利用者数が減少したが、SAGA2024「ビーチバレーボール競技」と「オープンウォータースイミング競技」が開催され、９月は例年よりも利用者が大きく増加した。					

令和6年度指定管理者事業報告書②

令和7年4月21日

佐賀県知事 山口 祥 義 様

住 所 伊万里市立花町 1355-1

団 体 名 伊万里市

代表者氏名 伊万里市長 深 浦 弘 信



佐賀県人工海浜公園条例施行規則第10条、イマリンビーチの管理運営に関する協定書第15条第1項及び令和6年度イマリンビーチの管理運営に関する年度協定書第2条中の別記「イマリンビーチ管理運営に関する業務仕様書」4の(2)の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 施設の名称
イマリンビーチ
- 2 管理の年度
令和6年度
- 3 管理の期間
令和6年4月1日～令和7年3月31日
- 4 収支決算書
別紙のとおり
- 5 自己評価
別紙のとおり

収支決算書				
収入の部				(単位：円)
科 目	予算額	決算額	増減額	摘要（決算額積算基礎）
施設利用料	942,000	915,300	10,100	休憩室利用料 195,000 円 シャワー利用料 720,300 円
施設貸付料	19,000	56,600	800	自動販売機設置料 36,800 円 露店出店料 19,800 円
収入計	961,000	971,900	10,900	
支出の部				(単位：円)
科 目	予算額	決算額	増減額	摘要（決算額積算基礎）
需用費	619,000	557,978	△68,255	消耗品費、印刷製本費、 光熱水費、修繕料、医薬品 材料費
役務費	595,000	389,480	△205,520	通信運搬費、手数料、賠償 責任保険料
委託料	5,036,000	4,530,829	△505,171	ビーチ管理業務等委託料
使用料・賃借料	1,055,000	1,045,000	△10,000	ビーチ管理施設等借上料
原材料費	5,000	0	△5,000	施設補修資材
負担金	8,000	8,000	0	防火管理講習会負担金
支出計	7,318,000	6,531,287	△786,713	
収支差額	△6,357,000	△5,559,387		

自己評価

(1) 利用者満足度調査の実施

アンケート調査を実施した結果、職員の対応や施設の整備状況において高い満足度を得ていることが分かった。これは地元区の献身的な管理の賜物であり、次年度も地元と密に連携しながら、引き続き安全で安心な施設を目指し運営していきたい。

また、昨年度に比べてアンケートの回答数が減少していることから、イマリンビーチに掲示するチラシなどに、二次元コードを添付するなどして回答数を増加させるための取り組みに努めていきたい。

(2) 施設の管理運営に対する自己評価

遊泳期間中は、地元区や警察など関係機関との連携を十分に図り、事故や事件もなく安全で安心な施設の運営を果たすことができた。令和7年度も、安全面には最新の注意を払い、関係機関と協力して施設を運営したい。

また、SAGA2024の競技種目「ビーチバレーボール」と「オープンウォータースイミング」の開催についても、市実行委員会や各競技団体などと協力し、無事に開催することができた。